

## 入院から退院までの流れ

外  
来

### 【入院治療についての説明】

- ・主治医から入院治療の必要性、治療目的などについてご説明します。
- ・ケースワーカーから入院にかかる書類・費用・持ち物・病棟生活や学校生活についてご説明します。



### 【入院日の決定】

- ・主治医またはケースワーカーからご家族に外来受診の際やお電話で入院日時をご連絡します。
- ※学校や利用中の放課後デイサービスなどに入院日をお伝えください。転校手続きについては、入院日にかがやき特別支援学校から地域の学校へご連絡します。

### 【入院当日】

- ・主治医の診察後、お子様には病棟職員から病棟生活について説明を行います。
  - ・病棟職員・ケースワーカーがご家族に入院までの生活の聞き取りを行います。
  - ・当センターでの入院手続き終了後、かがやき特別支援学校で学校職員からご家族に入院までの学校生活の聞き取りや提出書類について説明があります。
- ※必要書類の記入や持ち物をご準備ください。病棟生活に必要な衣類や生活用品には記名をお願いします。

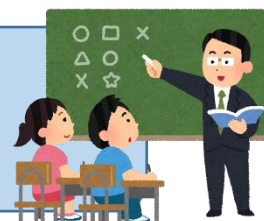
入  
院  
中

### 【連絡、面会・外出泊】

- ・入院から5日間は病棟での様子を毎日、電話でお伝えします（6日目以降は必要に応じてお電話します）。また、治療状況については主治医との面談でご説明します。
  - ・入院治療は治療計画に沿って進められます。定期的なカンファレンスを行い、適切に治療が進んでいるかを確認し、その後の治療方針を決定します。
  - ・治療が進むと、面会、外出、外泊が始まります（学校への登校開始後）。
- ※主治医や病棟から面談日、面会日などをご連絡します。日程調整や外泊受け入れ準備へのご協力をお願いします。

### 【登校開始】

- ・入院後1か月頃より段階的に登校を開始します。
- ・保護者対象の授業参観や懇談会、地元校の先生を対象とした授業参観や懇談会があります。



入院中

#### 【退院に向けた準備】

・病棟職員・ケースワーカーが家庭訪問を行い、生活環境の確認や聞き取りを行います。そのうえで、ご家族と一緒に退院後の生活について検討していきます。また、ケースワーカーが退院後の福祉サービス等の利用についても確認します。必要に応じてご相談にあたりますので、お気軽にお声かけください。

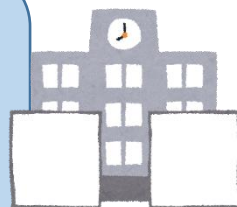


#### 【地域への引継ぎ】

・スムーズに地元校に戻ることができるよう、学校や福祉サービス事業所（放課後等デイサービス、計画相談事業所など）、市町など行政機関と会議を行い、支援方法について引継ぎを行います。

#### 【地元校への登校】

・入院期間中、自宅へ外泊を行い、その間、試験的に地元校へ登校します。退院後の地域での生活を想定し、家庭や地元校での様子を確認します。  
・ケースワーカーから退院後に利用可能な福祉（医療費助成、障がい者手帳など）の手続きについて説明します。  
※地元校へ登校するにあたり、外泊受け入れや送迎を含む登校支援をお願いします。



#### 【退院決定】

・治療状況、外泊や試験的な登校など、家庭・地元校での様子を確認したうえで退院となります。  
※退院手続きをお願いします。お預かりしている物品をお返しします。地元校へ正式に転校となります。



退院

#### 【退院後の様子の確認】

主治医：定期的に診察を行います。  
ケースワーカー：必要に応じて地元校などの様子を聞き取ります。  
看護師：必要に応じて相談にあたります。

外来